

過去を見つめなおし、未来を形づくることについて

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا اتَّقُوا اللَّهَ وَلْتَنْظُرْ نَفْسٌ مَّا قَدَّمَتْ لِغَدٍ

وَاتَّقُوا اللَّهَ إِنَّ اللَّهَ خَبِيرٌ بِمَا تَعْمَلُونَ.

وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

الْكَيْسُ مَنْ دَانَ نَفْسَهُ وَعَمِلَ لِمَا بَعْدَ الْمَوْتِ وَالْعَاجِزُ مَنْ

اتَّبَعَ نَفْسَهُ هَوَاهَا وَتَمَنَّى عَلَى اللَّهِ.

尊敬すべきムスリムの皆様！

イスラームの2代目カリフであり、正義の象徴であるウマル・ブン・ハッターブは、かつて友人たちに次のように語りました。「精算させられる前に、自ら精算をして大いなる審問の日に備えなさい。現世にいるうちに精算をしておいた者には、審判の日の精算はたやすいものとなるだろう」。ⁱ

親愛なるムスリムの皆様！

精算の本質とは、自分自身を知ることにあります。それはまた、自分はどこから来たのか、なぜここにいるのか、そしてどこへ行くのかを考えることを意味します。

精算は、あらゆる種類の欲望や欲求を控えることから始まります。悪い習慣や行為をやめ、また自分の罪を悔い改めて、二度

と同じ過ちを繰り返さないと決心することを意味します。

こうして精算は、最終的には人を、細心の注意を払って他の人々の権利を守る、アッラー（スブハーナ ワ タアラー）に完全に従うしもべたらしめるのです。

親愛なる信仰者の皆様！

聖クルアーンにおいては、次のように告げられています。「信じる者たちよ。あなたがたはアッラーを畏れなさい。明日のためにあらかじめ何をしたか、それぞれ考えなさい。そしてアッラーを畏れなさい。アッラーは、あなたがたの行いを熟知している」。ⁱⁱ このアーヤは、私たちの信仰に必要なこととして、自分自身の精算をするよう呼びかけています。私たちの創造の目的に沿った未来を計画するよう勧めています。

本日のフトバを、アッラーの使徒（彼の上に祝福と平安あれ）の次のハディースをもって終わります。「賢い人とは、自分のエゴを制し、死んだ後のことのために働く者のことである。救いがたい者とは、自分の欲望の奴隷となり、アッラーに対してはただむなしい期待を寄せるだけの者のことである」。ⁱⁱⁱ

ⁱ Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 25.

ⁱⁱ Hashr, 59/18.

ⁱⁱⁱ Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 25.